

小児科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 小児腹膜透析症例における腹膜透析関連合併症に関する検討

[研究機関] 北海道大学病院小児科

[研究責任者] 岡本 孝之（小児科学分野・助教）

[研究の目的]

小児腹膜透析関連合併症の発症頻度、危険因子、対応などを明らかにすること

[研究の方法]

●対象となる患者さん

平成13年1月1日から平成26年12月31日の間に当科にて6カ月以上腹膜透析を施行した方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、腹膜透析期間、カテーテルの種類や導入方法、腹腔内併存症の有無、腹膜透析関連合併症（腹膜炎、出口部・トンネル感染、注排液不良など）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院小児科 担当医師 岡本 孝之

電話 011-706-5954 FAX 011-706-7898